

WIDI MASTER

オーナーズマニュアル V08

本製品をご使用になる前に、このマニュアルをよくお読みください。マニュアルの写真は説明のみを目的としています。実際の商品とは異なる場合があります。

www.bluetoothmidi.com にアクセスして、無料の WIDI アプリをダウンロードしてください。iOS バージョンと Android バージョンが含まれており、すべての新しい WIDI 製品(WIDI Bud Pro を含む古い WIDI Bud を除く)の設定センターです。それを通じて、次の付加価値サービスを利用できます。

- ◆ WIDI 製品のファームウェアをいつでもアップグレードして、最新の機能を入手してください。
- ◆ WIDI 製品のデバイス名をカスタマイズし、ユーザー設定を保存します。
- ◆ 1 対多のグループ接続を設定します。

注意: iOS と macOS の Bluetooth MIDI 接続方法は異なるため、iOS バージョンの WIDI アプリは macOS コンピューターでは使用できません。

重要な情報

● 警告

接続が不適切な場合、デバイスが損傷する可能性があります。

● 著作権

著作権 © 2024 CME Pte. Ltd. 全著作権所有。CME は CME Pte.Ltd.を設立しました。その他すべての商標または登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

● 限定保証

CME は、この製品の 1 年間の標準限定保証を、CME の認定ディーラーまたはディストリビューターからこの製品を最初に購入した個人または団体にのみ提供します。保証期間は、この製品の購入日から始まります。CME は、保証期間中の製造上の欠陥および材料の欠陥に対して、付属のハードウェアを保証します。CME は、通常の損耗、または購入した製品の事故や乱用によって引き起こされた損傷に対して保証しません。CME は、機器の不適切な操作によって引き起こされたいかなる損害またはデータ損失についても責任を負いません。保証サービスを受ける条件として、購入証明書を提出する必要があります。この製品の購入日を示す配達または販売領収書は、購入の証明です。サービスを受けるには、この製品を購入した CME の正規販売店または販売代理店に電話または訪問してください。CME は、現地の消費者法に従って保証義務を履行します。

● 安全情報

感電、損傷、火災、その他の危険による重傷や死亡の可能性を避けるために、常に以下にリストされている基本的な予防措置に従ってください。これらの注意事項には、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 雷が鳴っている間は機器を接続しないでください。
- コンセントが湿気の多い場所用に特別に設計されていない限り、コードやコンセントを湿気の多い場所に設置しないでください。

- 機器を AC で駆動する必要がある場合は、電源コードが AC コンセントに接続されているときに、コードまたはコネクタのむき出し部分に触れないでください。
- 機器をセットアップするときは、常に指示に注意深く従ってください。
- 火災や感電を防ぐため、機器を雨や湿気にさらさないでください。
- 機器を蛍光灯や電気モーターなどの電気インターフェース源から遠ざけてください。
- 機器をほこり、熱、振動から遠ざけてください。
- 機器を日光にさらさないでください。
- 機器の上に重いものを置かないでください。液体の入った容器を器具の上に置かないでください。
- 濡れた手でコネクタに触れないでください



211-200902



211-240611

Contains MIC : 211-200902, Contains MIC : 211-240611

Contains IC : 25657-BLEM205

Contains FCC ID : 2ABRUBDLEM205

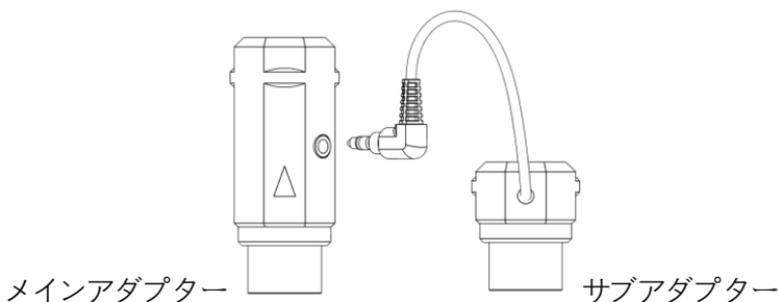
接続

注意:WIDI マスターの一部は、Bluetooth フォームウェアバージョン 0.0.4.4 に同梱されています。通常の使用中に無意識のうちにボタンを押すと、ユニットがテストモードに切り替わり(非アクティブ化)、正常に使用できなくなります。この場合、BluetoothMIDI.com に移動して iOS または

Android デバイスに WIDI アプリをインストールしてアクティブ化してください。

WIDI マスターは、ワイヤレス Bluetooth 仮想 MIDI ケーブルです。シンセサイザー、MIDI コントローラー、MIDI インターフェース、キーター、電子管楽器、V アコーディオン、電子ドラム、電子ピアノ、電子ポータブルキーボード、オーディオインターフェース、デジタルミキサーなどの MIDI DIN コネクタを備えた音楽機器に Bluetooth MIDI(送受信)を追加します。同時に、WIDI Master は、Bluetooth MIDI コントローラー、iPhone、iPad、Mac コンピューター、Android 携帯電話、PC コンピューターなどの BLE MIDI 機能が組み込まれたデバイスとコンピューターを接続することもできます。

WIDI マスターは 2 つの部分で構成されています:1 つはメインアダプターで、MIDI OUT DIN コネクタから電源を取得し、MIDI メッセージをワイヤレスで送受信するために使用されます。もう 1 つはサブアダプターで、MIDI メッセージを MIDI デバイスの MIDI IN DIN コネクタに送信するために使用されます。



WIDI マスターのメインアダプターにはプッシュスイッチがあり、次のクイック操作に使用されます(製品のファームウェアが最新バージョンにアップグレードされていることを確認してください)。次の操作は、Bluetooth ファームウェア v0.1.0.0 以降に基づいています。

- ◆ WIDI マスターの電源が入っていない場合は、ボタンを押し続けます。緑色の LED ライトが 3 回ゆっくり点滅するまで、WIDI マスターの電源を入れます。次に、ボタンを離します。デバイスは手動で工場出荷時のデフォルトにリセットされます。
- ◆ WIDI マスターの電源がオンになったら、ボタンを 3 秒間押し続けてから離します。デバイスは手動で「強制周辺機器」モードに設定されます。WIDI マスターが他の BLEMIDI デバイスに接続されていた場合、この接続は次の手順に従って終了します。

● WIDI マスターLED インジケータ

ビデオ 指導: https://youtu.be/n5R_-5wO7Lk

- ◆ 電源が正常に供給されると、LED ライトが点灯します。
- ◆ 青色の LED がゆっくり点滅: デバイスは正常に起動し、接続を待ちます。
- ◆ 青色の LED ライトが常に点灯している: デバイスは正常に接続されています。
- ◆ 青色の LED がすばやく点滅: デバイスが接続され、MIDI メッセージを受信または送信しています。
- ◆ ライトブルー(ターコイズ)LED: セントラルモードと同様に、デバイスは他の周辺機器に接続されています。
- ◆ 緑色の LED: デバイスはファームウェアアップグレーダーモードです。iOS または Android の WIDI アプリを使用してファームウェアをアップグレードしてください(BluetoothMIDI.com のアプリのダウンロードリンクを見つけてください)。

● 標準 MIDI デバイス用の WIDI マスターBluetooth MIDI 機能を追加

ビデオ 指導: <https://youtu.be/wzLGH8QCSN0>

1. WIDI マスターのサブアダプターの 2.5mm ミニジャックコネクタをメインアダプターのミニジャックソケットに差し込みます。
2. WIDI Master のメインアダプターを MIDI デバイスの MIDI OUT DIN コネクタに差し込み、サブアダプターを MIDI INDIN コネクタに差し込みます。

注 1: MIDI デバイスに MIDI OUT DIN コネクタしかない場合は、ミニジャックコネクタとサブアダプターを接続する必要はありません。

注 2: MIDI デバイスの MIDI OUT DIN コネクタが 3.3v~5v の電力を供給できない場合は、[DIY 電源ケーブルに関する情報について BluetoothMIDI.com](https://www.bluetoothmidi.com) をご覧ください。

● 2つのWIDI マスターを接続する

ビデオ 指導: <https://youtu.be/BhIx2vabt7c>

1. WIDI マスターを搭載した両方の MIDI デバイスの電源を入れます。
2. 2つのWIDI マスターユニットは自動的にペアリングされ、青色の LED がゆっくり点滅から常時点灯に変わります(MIDI データの送信がある場合は、LED ライトが動的に点滅します)。

● WIDI マスターを Bluetooth MIDI デバイスに接続する

ビデオ 指導: <https://youtu.be/7x5iMbzf0o>

1. WIDI マスターに接続されている MIDI デバイスと BluetoothMIDI デバイスの両方の電源を入れます。
2. WIDI マスターは Bluetooth MIDI デバイスと自動的にペアリングし、青色の LED がゆっくり点滅から常時点灯に変わります(MIDI データが送信されている場合は、LED ライトが動的に点滅します)。

注意: WIDI マスターが別の Bluetooth MIDI デバイスと自動的にペアリングできない場合は、互換性の問題が原因である可能性があります。その場合は、CME に連絡してテクニカルサポートを受けてください。

● WIDI マスターを macOSX に接続する

ビデオ 指導: <https://youtu.be/bKcTfR-d46A>

1. WIDI マスターを接続した状態で MIDI デバイスの電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅することを確認します。
2. 画面左上の[Apple アイコン]をクリックし、[システム環境設定]メニュー、[Bluetooth アイコン]をクリックし、[Bluetooth をオンにする]をクリックして、Bluetooth 設定ウィンドウを終了します。
3. 画面上部の[移動]メニューをクリックし、[ユーティリティ]をクリックして、[オーディオ MIDI 設定]をクリックします

注:MIDI Studio ウィンドウが表示されない場合は、画面上部の[Window]メニューをクリックし、[Show MIDI Studio]をクリックしてください。

4. MIDI スタジオウィンドウの右上にある[Bluetooth アイコン]をクリックし、デバイス名リストの下に表示される WIDI マスターを見つけて、[接続]をクリックします。WIDI マスターの Bluetooth アイコンが MIDI スタジオウィンドウに表示され、接続が成功したことを示します。その後、すべての設定ウィンドウを終了できます。

● WIDI マスターを iOS デバイスに接続する

ビデオ 指導: <https://youtu.be/5SWkeu2lyBq>

1. Apple AppStore にアクセスして、無料のアプリケーション [midimittr]を検索してダウンロードします。

注意: 使用しているアプリにすでに Bluetooth MIDI 接続機能がある場合は、アプリの MIDI 設定ページで WIDI マスターに直接接続してください。

2. WIDI マスターを接続した状態で MIDI デバイスの電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅することを確認します。
3. [設定]アイコンをクリックして設定ページを開き、[Bluetooth]をクリックして Bluetooth 設定ページに入り、Bluetooth スイッチをスライドして Bluetooth 機能をオンにします。
4. midimittr アプリを開き、画面右下の[デバイス]メニューをクリックし、リストの下に表示される WIDI マスターを見つけて[未接続]をクリックし、Bluetooth ペ어링リクエストポップアップウィンドウで[ペアリング]をクリックすると、リスト内の WIDI マスターのステータスが[接続済み]に更新され、接続が成功したことを示します。次に、iOS デバイスのホームボタンを押して、midimittr を最小限に抑え、バックグラウンドで実行し続けることができます。
5. 外部 MIDI 入力を受け入れられる音楽アプリを開き、設定ページで MIDI 入力デバイスとして WIDI マスターを選択すると、使用を開始できます。

注: iOS 16(以降)では、WIDI デバイスとの自動ペアリングが可能です。

iOS デバイスと WIDI デバイス間の接続を初めて確認した後、WIDI デバイスまたは iOS デバイスで Bluetooth を起動するたびに、自動的に再接続されます。これは素晴らしい機能で、今後は毎回手動でペアリングする必要がなくなります。そうは言っても、WIDI アプリを使用している人にとっては、WIDI デバイスのみを更新し、Bluetooth MIDI 用の iOS デバイスを使用しないと混乱を招く可能性があります。新しい自動ペアリングは、iOS デバイスとの不要なペアリングにつながる可能性があります。これを回避するには、WIDI グループを使用して WIDI デバイス間に固定ペアを作成します。別のオプションは、WIDI デバイスで作業するときに iOS デバイスで Bluetooth を終了することです。

● WIDI マスターを Windows10 に接続する

まず、音楽ソフトウェアは、Windows 10 に付属する Bluetooth クラス準拠の MIDI ドライバーを使用するために、Microsoft の最新の UWP API を統合する必要があります。ほとんどの音楽ソフトウェアは、さまざまな理由でこの API をまだ統合していません。私たちが知る限り、現在この API を統合しているのは Bandlab の Cakewalk のみであるため、WIDI マスターまたはその他の標準 Bluetooth MIDI デバイスに直接接続できます。

もちろん、Windows 10 Bluetooth MIDI ドライバーと音楽ソフトウェア間の MIDI 伝送には、Korg BLE MIDI ドライバーなどの仮想 MIDI ポートドライバを介した代替ソリューションがいくつかあります。Bluetooth ファームウェアバージョン v0.1 以降。3.7、WIDI は Korg BLE MIDI Windows10 ドライバーと完全に互換性があります。双方向の MIDI データ伝送により、Windows 10 コンピューターに同時に接続された複数の WIDI をサポートできます。操作は次のとおりです。

ビデオ 指導: <https://youtu.be/JyJTulS-g4o>

1. コルグの公式にアクセスしてください webBLE MIDI Windows ドライバーをダウンロードするためのサイト。

<https://www.korg.com/us/support/download/driver/0/530/2886/>

2. 解凍ソフトウェアでドライバーファイルを解凍した後、exe ファイルをクリックしてドライバーをインストールします(インストールが成功したかどうかは、デバイスマネージャーのサウンド、ビデオ、およびゲームコントローラーのリストで確認できます)。
3. WIDI アプリを使用して、WIDI デバイスの Bluetooth ファームウェアを v0.1 にアップグレードしてください。3.7 以降(アップグレード手順については、BluetoothMIDI.com の関連する手順とビデオを参照してください)。同時に、アップグレードされた WIDI BLE ロールを「強制周辺機器」に設定して、複数の WIDI が同時に使用される場合の自動接続を回避してください。必要に応じて、アッ

プラグレード後に各 WIDI の名前を変更して、同時に使用するとき異なる WIDI デバイスを区別できるようにすることができます。

4. Windows 10 とコンピューターの Bluetooth ドライバーが最新バージョンにアップグレードされていることを確認してください(コンピューターに Bluetooth 4.0 / 5.0 機能が搭載されている必要があります)。
5. WIDI を MIDI デバイ스에接続し、電源を入れて WIDI を起動します。「スタート」-「設定」-「デバイス」をクリックし、「Bluetooth およびその他のデバイス」ウィンドウを開き、Bluetooth スイッチをオンにして、「Bluetooth またはその他のデバイスの追加」をクリックします。
6. [デバイスの追加]ウィンドウに入った後、[Bluetooth]をクリックし、デバイスリストにリストされている WIDI デバイス名をクリックして、[接続]をクリックします。
7. 「お使いのデバイスは準備ができています」と表示された場合は、「完了」をクリックしてウィンドウを閉じてください(接続後、デバイスマネージャーの Bluetooth リストに WIDI が表示されます)。
8. 手順 5~7 に従って、他の WIDI デバイスを Windows10 に接続してください。
9. 音楽ソフトウェアを開くと、MIDI 設定ウィンドウで、リストに WIDI デバイス名が表示されているはずですが(Korg BLE MIDI ドライバーは WIDI Bluetooth 接続を自動的に検出し、音楽ソフトウェアに関連付けます)。MIDI 入力および出力デバイスとして目的の WIDI を選択するだけです。

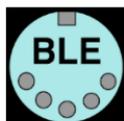
さらに、WIDI UHOST は、Windows ユーザー向けのプロフェッショナルなハードウェアソリューションとして開発されており、超低遅延と長距離制御に対するプロフェッショナルユーザーの要件を最大限に満たしています。詳しくは www.cme-pro.com/widi-uhost をご覧ください。

● WIDI マスターを Android デバイスに接続する

Windows の場合と同様に、Android ミュージックアプリは、Bluetooth MIDI デバイスと直接通信するために、Android の OS のユニバーサル Bluetooth MIDI ドライバーを統合する必要があります。ほとんどの音楽アプリは、さまざまな理由でこの機能を統合していません。そのため、Bluetooth MIDI デバイスをブリッジとして接続するための専用アプリを使用する必要があります。

ビデオ 指導: <https://youtu.be/0P1obVXHXYc>

1. PlayStore にアクセスして、無料のアプリケーション[MIDI BLE Connect]を検索してダウンロードします。



2. WIDI マスターを接続した状態で MIDI デバイスの電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅することを確認します。
3. Android デバイスの Bluetooth 機能をオンにします。
4. MIDI BLE Connect アプリを開き、[Bluetooth スキャン]をクリックし、リストに表示される WIDI マスターを見つけて、[WIDI マスター]をクリックすると、接続が正常に作成されたことが表示されます。同時に、Android システムは Bluetooth ペアリングリクエスト通知を送信します。通知をクリックして、ペアリングリクエストを受け入れてください。この後、Android デバイスのホームボタン

を押して、MIDI BLE Connect アプリを最小化し、バックグラウンドで実行し続けることができます。

5. 外部 MIDI 入力を受け入れる音楽アプリを開き、設定ページで MIDI 入力デバイスとして WIDI マスターを選択すると、使用を開始できます。

● 複数の WIDI デバイスとのグループ接続

WIDI マスターは、Bluetooth ファームウェアバージョン v0.1.0.0 以降からのグループ接続をサポートしています。グループ接続により、1 対 4 の MIDI スルーと 4 対 1 の MIDI マージの双方向データ伝送が可能になります。また、複数のグループの同時使用にも対応しています。

ビデオ 指導: <https://youtu.be/ButmNRj8XIs>

1. WIDI アプリを開きます。



(バージョン 1.4.0 以降)

2. WIDI マスターを最新の Bluetooth ファームウェアにアップグレードします。次に、1 つの WIDI マスターのみの電源を入れます。

注意: 複数の WIDI マスターを同時にオンにすることは避けてください。それ以外の場合は、自動的に 1 対 1 でペアリングされます。これにより、WIDI アプリは、接続したい WIDI マスターがすでに占有されているため、見つけるのに失敗します。

3. WIDI マスターを「Force Peripheral」ロールとして設定し、名前を変更します。

注 1: BLE の役割を「フォースペリフェラル」に設定すると、設定は自動的に WIDI マスターに保存されます。

注2:名前を変更する WIDI マスターデバイス名をクリックします。新しい名前は、再起動すると有効になります。

4. 上記の手順を繰り返して、すべての WIDI マスターをグループに追加するように設定します。
5. すべての WIDI マスターを「フォースペリフェラル」の役割に設定すると、同時に電源をオンにすることができます。
6. 「グループ」メニューをクリックし、「新しいグループを作成」をクリックします。
7. グループの名前を入力します。
8. WIDI マスターを中央と周辺の位置にドラッグアンドドロップします。
9. 「Download Group」をクリックします。設定はすべての WIDI マスターに保存されます。これ以降、これらの WIDI マスターは再起動され、デフォルトで同じグループとして自動的に接続されます。

注1:WIDI マスターの電源を切っても、すべてのグループ設定ステータスは記憶されます。再度電源を入れると、自動的に同じグループで接続されます。

注2:グループ接続設定を忘れた場合は、WIDI アプリを使用して「セントラル」ロールで WIDI マスターに接続し、「デフォルト接続のリセット」をクリックしてください。繰り返しになりますが、WIDI アプリとのペアリングを可能にするには、この中央デバイスの電源のみをオンにします。複数のグループデバイスの電源を入れると、それらは自動的にグループとして接続されます。これにより、WIDI アプリはすでに占有されているため、接続できなくなります。

● グループ自動学習

WIDI マスターは、Bluetooth ファームウェアバージョン v0.1.6.6 からのグループ自動学習をサポートしています。WIDI Central デバイスの「グルー

「自動学習」を有効にすると、利用可能なすべての BLE MIDI デバイス(WIDI およびその他のブランドを含む)が自動的にスキャンされます。

ビデオ 指導: <https://youtu.be/tvGNiZVvwbQ>

1. すべての WIDI デバイスを「強制周辺機器」に設定して、WIDI デバイス間の自動ペアリングを回避します。
2. 中央の WIDI デバイスの「グループ自動学習」を有効にします。WIDI アプリを閉じます。WIDI LED がゆっくりと青色に点滅します。
3. WIDI Central デバイスとの自動ペアリングのために、最大 4 つの BLE MIDI 周辺機器(WIDI を含む)をオンにします。
4. すべてが接続されたら、WIDI Central デバイスのボタンを押して、グループをメモリに保存します。WIDI LED は、押すと緑色になり、離すとターコイズ色に変わります。

注: iOS、Windows 10、Android は WIDI グループの対象にはなりません。macOS の場合は、MIDI Studio の Bluetooth 設定で「広告」をクリックします。

仕様

テクノロジー	Bluetooth 5、MIDI over Bluetooth Low Energy 準拠
コネクタ	MIDI イン/アウト (5 ピン DIN)
対応デバイス	5 ピン DIN OUT、WIDI マスター、WIDI BUD、Bluetooth MIDI コントローラーを備えた MIDI デバイス。Mac、iPhone/iPad/iPod Touch (Bluetooth 4.0 以降)

対応 OS	iOS 8 以降、OSX Yosemite 以降
潜在	3 ms という低さ(BLE 5 で 2 つの WIDI マスターでテスト)
範囲	障害物のない 20 メートル
ファームウェアのアップグレード	WIDI アプリ (iOS/Android) を利用した飛行機での移動
電源	MIDI OUT による 5V/3.3V 対応
消費電力	37 mW
大きさ	メイン:21mm(W)×21mm(H)×49mm(D)サブ:18mm(W)×18mm(H)×24mm(D)
重量	メイン:12g、サブ:11g

仕様は予告なく変更される場合があります。

FAQ

- **WIDI マスターのメインアダプターの LED が点灯していません。**
- メインアダプターは MIDI デバイスの MIDI OUT 端子に接続されていますか?
- MIDI デバイスの電源は入っていますか?
- MIDI 機器の MIDI OUT DIN 端子から電源は供給されていますか? 関連情報については、MIDI デバイスの製造元に問い合わせることができます。

- **MIDI IN のみを使用する場合、WIDI Master のサブアダプターを MIDI IN DIN 端子単体で接続できますか？**
 - サブアダプターはスタンドアロンとして機能することはできず、メインアダプターのミニジャックに接続する必要があります。

- **WIDI Master は他の BLE MIDI デバイスとワイヤレスで接続できますか？**
 - BLE MIDI デバイスが標準の BLE MIDI 仕様に準拠している場合は、自動的に接続できます。WIDI マスターが自動的に接続できない場合は、互換性の問題である可能性があります。BluetoothMIDI.com を通じて CME に技術サポートをお問い合わせください。

- **WIDI Master と iOS または macOS 間の接続が不安定であるか、遅延が顕著です。**
 - ほとんどの場合、この問題は、WIDI デバイスの Bluetooth ファームウェアを更新した後、またはオペレーティングシステムをアップグレードした後に発生します。これにより、以前の Bluetooth 接続キャッシュとアップグレードされたバージョンとの間に競合が発生する可能性があります。これを解決するには、iOS または macOS デバイスの Bluetooth 設定ページを開き、以前の WIDI ペアリングを忘れるか削除して、Bluetooth を再起動します。次に、WIDI デバイスとの新しい接続を確立します。

- **ワイヤレス接続距離が非常に短いか、遅延が大きいか、信号が断続的です。**
 - WIDI マスターは、無線伝送に Bluetooth 規格を使用しています。信号が強く干渉されたり、妨害されたりすると、伝送距離と応答時間は、樹木、鉄筋コンクリートの壁、電磁波の多い環境など、環境内の物体の影響を受けます。

接触

E メール: info@cme-pro.com

ウェブサイト: www.bluetoothmidi.com